

Fire resistive

耐火

Soundproof

防音

We keep exploration.

私たちは探究し続けます。

Ecology & Safety

エコと安全

Stream

水の流れ

「安心・安全・信頼の耐火二層管」

耐火二層管は、排水管としての多くの要求性能を併せ持ち、その総合力により「信頼たる排水管」として半世紀近くにわたり様々な建物にご採用いただいております。

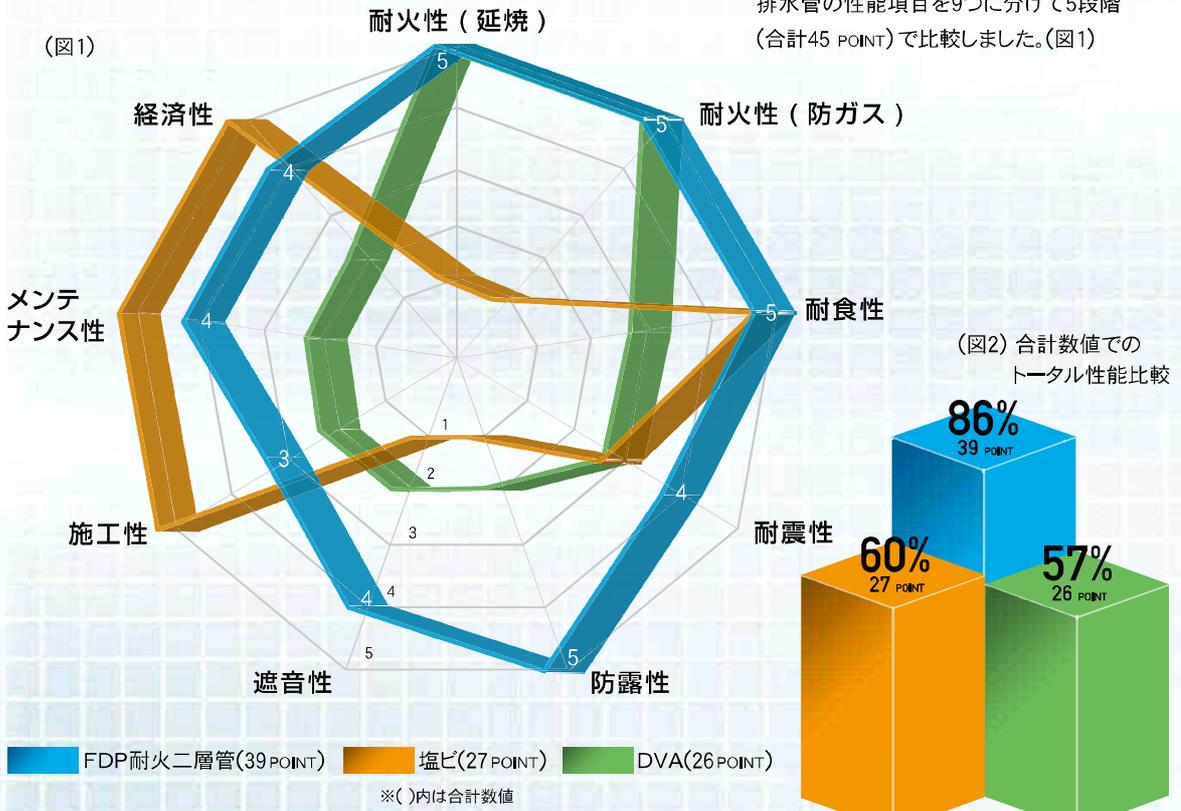
— 4000万本 — 創業以来 フネンアクロスが世に送り出したパイプの総本数です。
直線に並べると 80,000km。これは地球二周に匹敵する距離になります。

豊かな住環境をしっかりと守り、「人命尊重」という企業理念の基、
フネンアクロスはこれからも排水管から社会インフラを支えていきます。

総合力で選ばれている耐火二層管

●排水管の要求性能

3種類の排水管(FDP・塩ビ・DVA)を使用し、排水管の性能項目を9つに分けて5段階(合計45 POINT)で比較しました。(図1)



耐火二層管は、下記仕様書に記載される「国土交通大臣認定品」であり、信頼性と機能性を併せ持つ配管材です。

- 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)【排水・通気管】
- 公共住宅建設工事共通仕様書【排水・通気管及び換気設備】
- 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)【排水・通気管】
- 公共住宅改修工事共通仕様書【排水・通気管及び換気設備】

●暮らしを守る耐火二層管

文字通りの耐火性能で、火災の延焼防止はもちろんのこと、火災発生時の煙や有毒ガスの漏洩を防ぎ大切な人命を守ります。



(一財)建材試験センターでの「フネンパイプ耐火試験」の様相(写真①)と社内における「メジフリー継手の燃焼(目地材の熱膨張)実験」の様相(写真②)です。



実際の火災後の現場写真。配管が保持され、継手に組み込まれている熱膨張目地材が膨張し、接合部の隙間を塞ぎ有毒ガスの漏洩を防いでいます。



燃焼実験の様子。
上写真:塩ビ管、下写真:フネンパイプ



「Eディフェンス(実大三次元震動破壊実験施設)」による配管テストでもフネンパイプの耐火性の高さが確認されました。

「暮らしを守る耐火二層管」

排水管に関する現在の国土交通大臣認定(耐火性能判定)は、防火区画外(他住居)への延焼や有毒ガスの漏洩が無いことが基準となっており、火災発生室やその居住者への配慮は少なくなっています。

火災時の初期段階では、耐火二層管は他の樹脂系配管材と違い**燃えることなく、**燃焼により発生する有毒ガスが自室内に漏洩しません。居住者が高



齢化する昨今、火災室からの避難時間を少しでも長くすることに貢献します。

(当社ホームページで燃焼実験動画をご覧いただけます)

また、特に排水立管においては、内在する塩ビ管が火災時の加熱により変形に至るまで、樹脂系配管材と異なり一定の時間がかかりますので、**火災**

後の改修工事を待たずに上層階からの排水が多くの場合に可能となります。(火災の程度により異なります)

「火災後の上層階住民への住居保証」・「マンション自体の信頼性・ブランド価値の向上」など、目に見えない大きな付加価値を与えることができます。



外管は耐火性の高い
繊維混入モルタル

火災発生 /



●他の樹脂系配管材使用



●耐火二層管使用

